

すべての生徒・教職員一人ひとりが輝いている学校

乙川中学校改築等事業

POINT
1

生徒に負担が少なく 安全で経済的な 建替え計画

新校舎を既設グラウンド部分に建設する配置計画を採用し、仮設校舎が不要で工事期間中の生徒への負担が最も少ない計画とします。

校舎建設から既設校舎解体、外構整備まで工事エリアと学校運用エリアを明確に区分でき、安全で経済的な建替え計画とします。

POINT
2

学年毎のまとまりのある シンプルで使いやすい 校舎

校舎は西側に特別教室・管理諸室、東側に学年毎のまとまりを持たせた普通教室を配置したシンプルで使いやすい校舎とします。

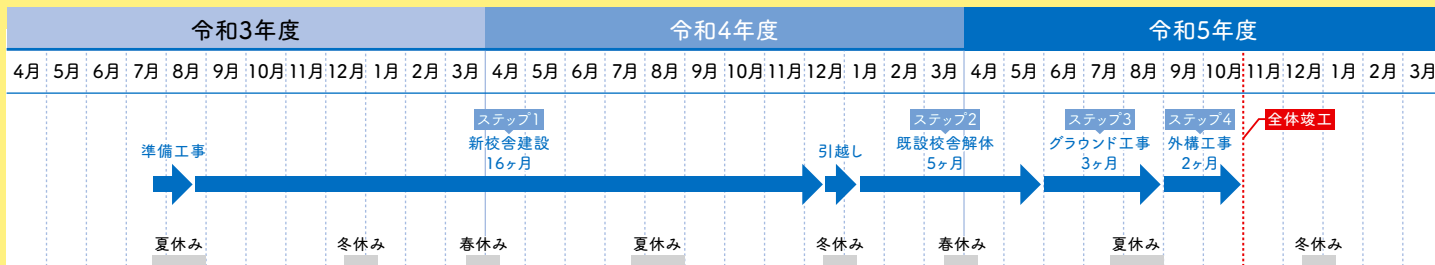
普通教室・特別支援学級はすべて南向きとし、自然の光と風が通り抜ける明るく快適な生徒の生活環境を整備します。

POINT
3

半田の歴史と文化を 身近に感じられる空間

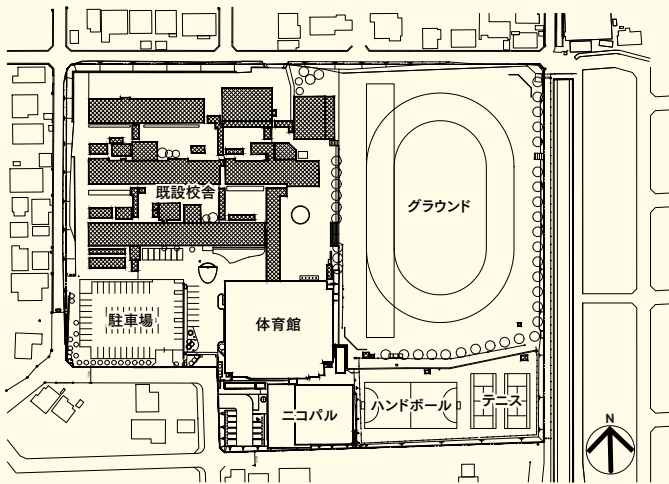
校舎の内部には『半田赤レンガ建物』や『蔵が建ち並ぶ半田運河』の景観をデザインモチーフとした、「レンガタイル」や「焼杉調の板張り壁」をポイントで採用し、乙川中らしい学校をつくります。また、内装に木材を積極的に採用し居住性が高く快適な室内環境とします。

工程・スケジュール(予定)

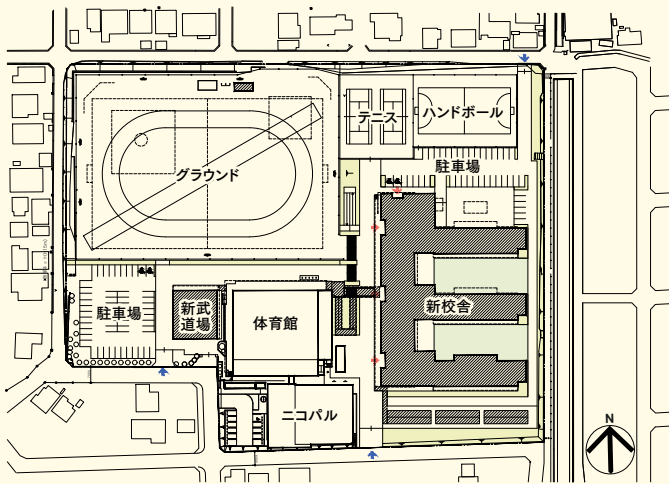


全体配置図

※記念樹等については、記録に残させていただきます。



既設配置図



新設配置図

平面計画のポイント

管理・特別教室

学年ユニット

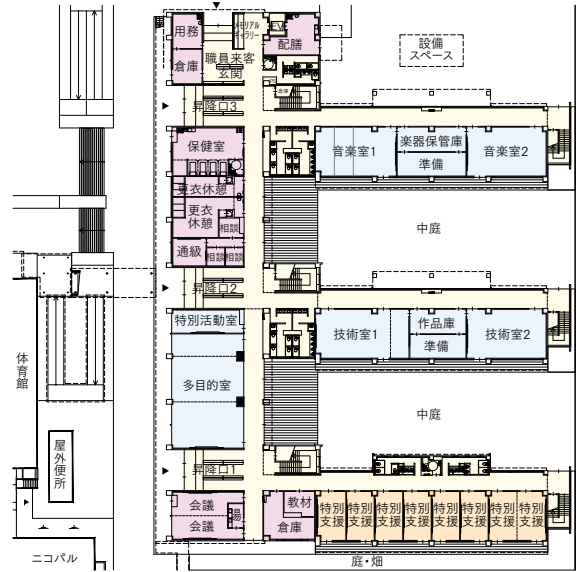
学年ユニット

学年ユニット

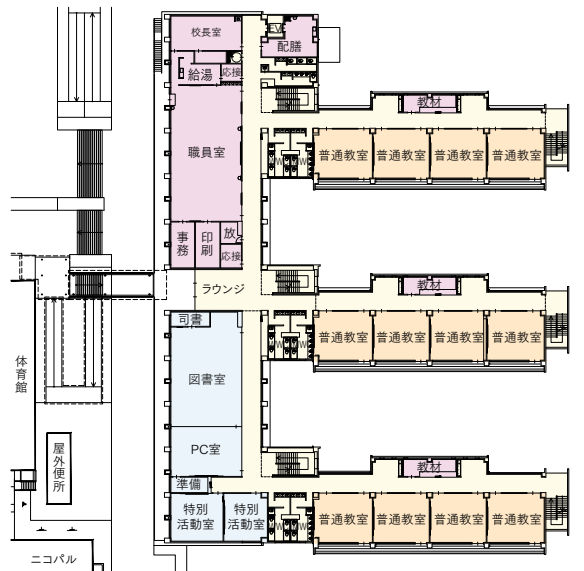
- 「学年ユニット」と「管理・特別教室」によるE型の平面構成
- 学年ユニットは2・3階に普通教室を配置し、学年のまとまり・一体感と学習しやすい環境
- 普通教室、特別支援学級はすべて南向きに配置し、明るく風通しのよい環境
- 管理・特別教室は、学校の動線の中心となり生徒が利用しやすく先生が管理しやすい管理ゾーンと特別教室ゾーンを配置

新校舎平面図

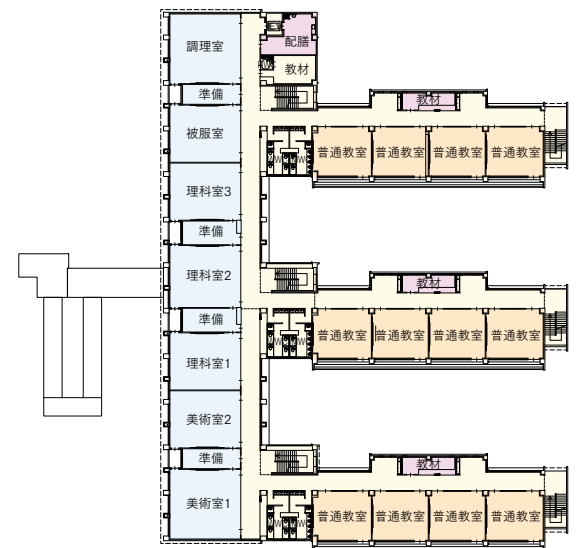
※基本設計段階のものであり、実施にあたっては変更があります。



1階平面図



2階平面図



3階平面図